

シゲコ・ポークの さくらインタビューシリーズ 53



久能祐子博士

S&R財団の久能祐子博士に財団のソーシャルインパクト活動、そして今後の抱負についてお話を伺いました。

ソーシャルインパクトを作り出し世界を良くするために

「昨年は今までやって来たことが色々な形で認められた年でしたね。特に2012年から始めたS&R財団のワシントンDCでの活動が色々な形で大きくなってきて地域での認知度も上がって色々賞もいただいて、そういう意味ではすごく大きな年でしたね。」

物心両面で次世代を育てていきたい

S&R財団理事長 久能祐子博士

それぞれの場所でもやってみていいですよという自由な雰囲気があったこと、それから私が小さな成功をした時に必ず褒めてくれた人がいたというのが大きいのと思います。鳥の目と言いますが、上から見るのではなく、今の自分の人生をどうと離れて自分がどこに向かっているのか、どちらに向かっていた方がいいかと考えることも必要かと思えます。また自分がどういふ分野でどういふ形で貢献できるか、自分がどういふ風にしたら一番幸せに思えるかという大きなビジョンがあると迷った時に雲が晴れた時に見える山の姿のような感じで、初心に戻りやすいと思います。そしてそんな風に考えられるようになったのは私をそういふ風に導いてくれたたかさんの人がいたということだと思います。

「大成功されて今度は久能先生がメンターとなるのですが、メンターや次世代に向けての講演といった活動も最近始められましたよね。」

「メンターは非常にパワフルなツールで次世代への投資の一部だと思います。の最近少しづつですが始めました。父が良く言う『物心両面』という言葉があります。『物心』は物心、つまり経済的サポートも大切ですが、やはり心の部分が大切です。一対一で聞いたり話したりするメンターリングはそういう意味では次世代に対して残せることだと思っております。」

「何しろ思ひ込んでますからね、自分ではできるぞ」との話を高校生や中学生にしたら結構反応が良く、お母さんたちもそうだと思います。元気づけられたと言ってくれました。これが今年の一番印象的な事件でした。私自身もいろいろ前の世代の人に教えてもらったり助けてもらったり励まされたり褒めてもらったりしてこまめやっていたので、次の世代の人にももちろんアメリカにも含めて世界中の人たちにもそういう機会があればいいなと思います。」

「歴史ある古い建造物をrenovateして次世代に残すこともS&R財団のミッションです。まさに『物心両面』です。あらゆることを成し遂げて来ましたが、私としてはまた実験中のところがあるのがインキュベーションのシステムが機能するかどうかを自分の目でみてみたいですね。そしてもしこの方法が機能するのであればいろいろな形で他の都市にも広げて行きソーシャル



インテビューア紹介 シゲコ・ポーク

Happyなアメリカ生活の成功を約束する情報サイト askshigeko.com 代表。1998年英国ロンドンの Sotheby's Institute of Artにて現代美術史の修士号取得。2004年ワシントンDCにてアジア現代美術専門のアートギャラリー Shigeko Bork Mu Projectをオープン。2006年には社会貢献を持ってオバマ大統領(当時上院議員)と一緒に「25 Beautiful Washingtonian」に選ばれる。2009年よりアートコンサルテイング業開始。

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

久能祐子くのお・さちこ

1954年、山口県下松市生まれ。京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。ドイツ留学後、新技術開発事業団(現・科学技術振興機構)で生命科学分野の研究に携わる。1989年に医薬品の研究開発、製造販売をする(株)アールテック・ウエノ(東京)をパートナーの上野隆司博士とともに設立し、新薬を開発・販売。1996年には上野博士と米国でスキャンポ・ファーマシューティカルズ社(メリーランド州ベセスダ)を起業、CEO(最高経営責任者)として新薬開発、商品化に取り組み、2007年にはナスダック上場を果たした。雑誌フォーブスが2015年5月に発表した「アメリカで自力で成功を収めた女性50人」では唯一の日本人としてリスト入りした(推定純資産3億3000万ドル)。ビジネスのかたわら、2000年に若い芸術家、科学者への支援を行うS&R財団をワシントンDCで設立し、現在は理事長として様々な活動に取り組んでいる。2011年にはS&R財団で活用するためジョージタウンにある豪邸エバーメイを2200万ドル、ハルシオンハウスを1100万ドルで購入した。

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

「ソシアルイニパクトを作り出し世界を良くするために」

謹賀新年 TARO www.sushitaro.com

謹賀新年 Abe & Takizawa LLP 777 Westchester Ave, Suite 101 White Plains, NY 10604

謹賀新年 本年もおいしいお料理とともに皆様のご来店を心よりお待ちしております。 2016年元旦 居酒屋 ぶる~お~しゃん 9440 Main St., Fairfax, VA 22031